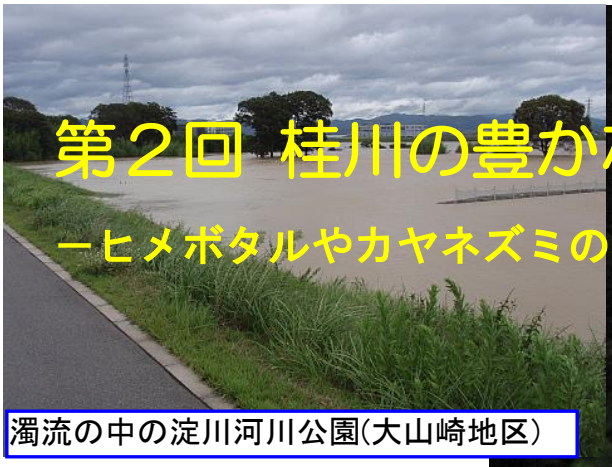
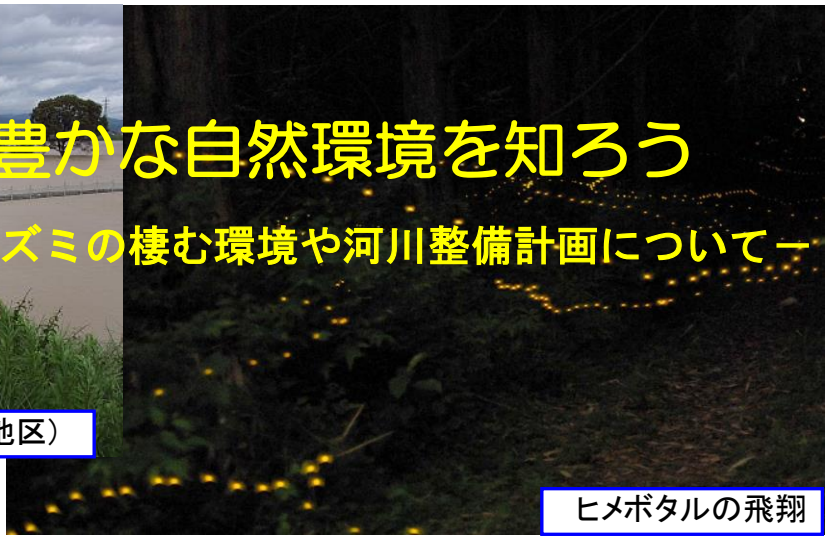
第２回 桂川の豊かな自然環境を知ろう

ーヒメボタルやカヤネズミの棲む環境や河川整備計画についてー



濁流の中の淀川河川公園(大山崎地区)



ヒメボタルの飛翔

森のホタルと呼ばれる「ヒメボタル」の生息地は、大山崎町（一部京都市伏見区）の桂川右岸高水敷（淀川河川公園及び桂川河川敷公園など）にあり、毎年５月中旬～６月上旬に発生し、１～２万の個体がみられ西日本最大の生息地です。

また、ヨシやオギの生育する河川敷には、日本で一番小さなネズミの「カヤネズミ」も生息しています。

今回、この桂川におけるヒメボタルやカヤネズミの棲む豊かな自然環境や国土交通省淀川河川事務所が取り組んでいる、河川整備計画などについてご紹介いたします。

環境の現状や河川整備などの状況を把握するとともに、問題点、課題などについて考え、環境保全のための方策について一緒に考えていきましょう。

■日時　平成 28 年 1 月 24 日（日）13:30～15:30　13:00～ 受付開始

■場所　長岡京市中央生涯学習センター（学習室３）



主催：山崎出張所管内河川レンジャー　東　親志

支援：国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所



カヤネズミ
（出典：2014 年７月多摩動物園企画展より）

■参加対象者

小学生以上（小学生は保護者同伴）定員３０人

■持ち物

筆記用具

■参加費

無料

■参加お申込み

下記申込書に必要事項を記入の上、郵送か FAX（切り取らずに）、または必要事項を明記の上、電子メールにてお申し込みください。

お申込締め切り日：平成２８年１月 21 日（木）

※ただし、定員（３０名）に達し次第、受付を閉め切らせていただきます。

■お申し込み・お問い合わせ先

「淀川管内河川レンジャー事務局」

京都市伏見区葭島金井戸町官有地

ＴＥＬ／ＦＡＸ　０７５－６１１－２２７１（受付時間 9:00～17:00　月曜日休日）

E-mail　jyouryuu-kasen@nifty.com

【 ヒメボタル】　〔京都府レッドデータブック　要注目種〕

陸生のホタルで「森のホタル」と呼ばれています。

大きさは、7～10mm 程度の小さなホタルですが、ストロボのように点滅して発光します。幼虫は陸生貝類（キセル貝など）を主な餌として土の中で生活しています。



第２回　桂川の豊かな自然環境を知ろう

参加お申込書

複数でのご参加（保護者、お友達など）の場合、こちらにご記入ください。

お名前（フリガナ）＿＿＿＿＿＿＿＿　お名前（フリガナ）＿＿＿＿＿＿＿＿

ご住所＿＿＿＿＿＿＿＿　お名前＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号（携帯番号）＿＿＿＿＿＿＿＿　お名前＿＿＿＿＿＿＿＿

E-mail＿＿＿＿＿＿＿＿　お名前＿＿＿＿＿＿＿＿

※個人情報の取り扱いについて

申込書に記入事項については、今回の自然観察会の連絡のみに使用し、第三者への提供、目的以外の使用は一切いたしません。

※ご連絡先（必ずご記入ください）

電話番号（携帯番号）：当日に急きょ連絡する場合等に使用いたします。ご本人様が連絡を受け取ることのできる電話番号（携帯番号）をご記入ください。

E-mail　：前日までのご連絡に使用します。